

“おたがいさん” の心でつくる 温かいまち彦根

第1次 彦根市地域福祉活動計画

概要版

計画期間

平成 27 年度～ 31 年度

平成27年(2015年)3月

彦根市地域福祉活動計画策定委員会
社会福祉法人彦根市社会福祉協議会

社会福祉協議会は、
「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らしたい」という素朴な願いを叶えるため、
「地域が主役」となった福祉のまちづくりを進める組織です。



地域福祉 推進計画

活動理念

“おたがいさん”の心でつくる 温かいまち彦根

「住民福祉懇談会」を通して明らかになった、市内全域に共通した福祉の課題に取り組むもので、活動理念を実現するため、5つの活動目標と10の活動項目を掲げました。

活動目標1: みんなを地域の中で大切にできる意識づくり

<活動項目1: さまざまな人たちの存在や、多様な暮らしを理解しあう風土づくり>
地域での福祉教育(出前講座)の充実、福祉活動事例の発信と理解の促進、学区(地区)社会福祉協議会活動による身近な学びの推進に取り組みます。

<活動項目2: いろいろな支え合いの形を学び合える地域づくり>
学校等における福祉教育・学習の推進、防災・福祉教育の推進、地域福祉活動やボランティア・市民活動の情報発信に取り組みます。



活動目標2: みんなで孤立を見逃さないつながりづくり

<活動項目1: 互いに「助けて」を言える地域づくり>
あいさつプラスOne^{ワン}運動の展開、「孤立」について学ぶ場づくりに取り組みます。

<活動項目2: 平時のつながりを活かす防災・減災体制づくり>
災害に対する学びの場づくり、災害ボランティア活動の理解促進と災害ボランティアセンターの周知強化に取り組みます。



活動目標3: みんなが安心できる居場所づくり

<活動項目1: 身近なところで、さまざまな世代の人たちが気軽に集える場づくり>
共同募金を活用した自治会における福祉活動の推進、学区(地区)社会福祉協議会活動によるふれあいの場づくり、居場所づくりの推進に取り組みます。

<活動項目2: 同じ悩みを持つ人たちが交流でき、心が軽くなる拠り所づくり>
同じ悩みを持った人たちの拠り所づくりの推進、地域の社会資源を活かした子どもの居場所づくりに取り組みます。



活動目標4: みんなが担い手 みんなが参加するしくみづくり

<活動項目1: あらゆる人財が力を発揮する、支え合いのしくみづくり>
身近な地域で活動に参加できる場づくり、助成金の活用による支え合いのしくみづくり、ボランティアセンターの基盤強化と機能の充実に取り組みます。

<活動項目2: 福祉関連情報が発信され、必要な人に届くしくみづくり>
気軽に福祉関連情報を得ることができる場所の開拓、障がい当事者や外国籍住民等への情報提供、ホームページやSNS(ソーシャルネットワーク)を活用した福祉情報の発信に取り組みます。



活動目標5: みんなの困りごとを放っておかない相談体制づくり

<活動項目1: ニーズキャッチの体制づくり>
地域からの困りごとをすくいあげるネットワークづくり、心配ごと相談事業の拡充、相談支援の充実に取り組みます。

<活動項目2: ワンストップのネットワークづくり>
ワンストップ相談の機会の保障、相談機関のネットワークづくり、(仮称)暮らしのマネジメント支援の実施に取り組みます。



彦根市地域福祉活動計画とは、彦根市内の「地域の福祉力」を高めようとするため、民間の立場からどのように活動していくかをまとめた計画で、「学区(地区)住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「彦根市社協基盤強化計画」の3つの計画から成り立っています。

(裏面参照)平成27年度から31年度の5年にわたり、これらの計画に基づき、市が策定した「地域福祉計画」と連携を図りながら、住民のみならずや市内の福祉事業所等と手をとり合^つて、さまざまな福祉活動を進めていきます!

学区(地区)住民福祉活動計画



住民のみなさんの身近な地域において、生活・福祉課題に目を向けながら、地域の特性に沿った福祉活動・まちづくりを進めるための計画です。

(取り組み例)

- ちょっとしたお手伝いなど日常の暮らし支援で安心の ^{つながり} 輪づくり
- 互いに気にかけて、見守り合える地域づくり
- 地域の中にいつでも集まれる活動の拠点をつくりましょう
- まちの歴史やエピソードを若者や子どもたちに伝えていこうなど

彦根市社協基盤強化計画

地域福祉を推進する彦根市社会福祉協議会の基盤強化を目的とした計画で、3つの強化目標を基に進めていきます。

強化目標1

協議体としての役割を発揮できる体制と業務内容の見直し

(取り組み内容)

- ・法人運営体制、事務局運営体制の充実
- ・事務局組織の見直し

強化目標2

①社会福祉法人としての責任を意識した財政運営

(取り組み内容)

- ・会費のあり方の見直し ・収益事業の見直し
- ・費用対効果を意識した業務運営

②新たな福祉課題やニーズに対して専門性・継続性を活かした支援ができる職員の育成

(取り組み内容)

- ・職員研修制度の充実 ・職員の処遇の見直し
- ・登用・継続雇用を含む計画的な職員の採用

強化目標3

地域福祉の要としての社協のPRと客観的な評価システムの構築

(取り組み内容)

- ・広報活動の強化
- ・事務事業評価システムの導入



彦根市地域福祉活動計画の構成(イメージ)

学区(地区)住民福祉活動計画

地域福祉推進計画

基盤強化計画
(彦根市社協事務局の基盤強化)

彦根市地域福祉活動計画は、中面の「地域福祉推進計画」と、上記の「学区(地区)住民福祉活動計画」、「彦根市社協基盤強化計画」の3つの計画の総称です。